

番号	5 - 5	申請者	看護師 荒木 康幸
<p><b>【審査申請課題】</b>  精油を用いた芳香浴による高齢者の睡眠・覚醒状況の効果  ～不穏・せん妄予防への有効性の検討～</p>			
<p><b>【審査課題の概要】</b>  術後患者は、手術侵襲により交換神経活動が亢進することが一般的に知られており、特に高齢患者では自律神経のバランスが崩れやすく、それによって概日リズムが乱れ昼夜逆転や不眠症といった睡眠への悪影響が出ると考えられている。不眠はせん妄発症要因の一つであり、睡眠環境を整えることが入院時より重要となってくる。当病棟でも高齢者が術後せん妄となり、危険行動を伴うケースが多くみられる。不眠への対症療法として睡眠薬を使用しても、不穏・せん妄がみられる場合がある。また、薬剤によってはせん妄リスクが高くなってしまいうケースや、腎機能や肝機能の低下がみられるなどの副作用も問題としてあげられる。  近年、アロマセラピーは、代替医療の一つとして不眠やせん妄、誤嚥性肺炎予防、認知症に対しても有効であることが報告されている。  そこで今回、整形外科手術を受ける高齢患者に対し、副作用や身体への影響も少ないアロマによる芳香浴を実践することで、睡眠覚醒リズムに及ぼす効果について明らかにしたいと考える。</p>			
審査結果	承認 ( 令和5年5月11日 )		